

13金ミュージカル Vol.XXXVII

第1部 「リコーダー四重奏」

演奏：アーキテクト・リコーダー・カルテット

(S. 吉川京子 A. 竹内康佑 T. 下畑郁夫 B. 山田勇基)

第2部 ミュージカル 「森は生きている」

サムイル・マルシャーク 作 (湯浅芳子 訳)・林 光 (台本・作曲)

6月13日(金)

岐阜市文化センター：小劇場

18:30 開演 (18:00 開場)

【料金】(全自由席) 前売り・当日とも

大人(中学生以上) 1,500円

小学生以下 500円 (乳幼児につきましてはご相談ください。)

【チケット取扱い】 岐阜市文化センター、岐阜市民会館、長良川国際会議場

【主催・お問い合わせ】 13日の金曜日コンサートの会

☎ 058-251-0810

後援：岐阜県教育委員会・岐阜市教育委員会



【アーキテクト・リコーダー・カルテット】紹介

13金ミュージカル主宰・声楽家の山田勇基（バス）を中心として結成3年目。同じく13金ミュージカルの主宰であり混声合唱団ミルフィューユ指導の吉川京子（ソプラノ）、岐阜薬科大学在学中で合唱・ピアノ演奏として活躍中の竹内康佑（アルト）、ピアノ調律師の下畑郁夫（テナー）という異色な組み合わせの四人組。

バロック式の木製リコーダーを使用しており、レパートリーはクラシック～ジャズ・アニメまで幅広く、岐阜市民病院のサルビアコンサートや各地のステージ、慰問など意欲的に演奏活動を広げています。岐阜市では珍しいリコーダー・カルテットのハーモニーをお楽しみ下さい。



リコーダーのいろいろ

リコーダーの名は「記憶するもの (recorder)」の意で、小鳥の声を模して演奏する習慣があった為という。バロック式とジャーマン式の2種類があり、バロック式は古くからある正統の運指で、運指を工夫する事によって3オクターブの音域が出ます。本来は木製で、主な使用材としてはメイプル、洋梨などから紫檀や黒檀のような固い材質まであります。

ジャーマン式は20世紀はじめに1オクターブの運指が単純で規則的になる事からドイツで教育用に開発され、大量生産が可能なプラスチック製のものが入門楽器として使われています。派生音（＃や♭付の音）を出すのが困難なと2オクターブ強の音域しか出せず、高音域を安定して発音できません。

ミュージカル 【森は生きている】

《演出・指導》山田勇基・吉川京子

《ピアノ演奏》小出実奈 《振付》木田敦子

《キャスト》

牛山珠里 岡崎伽音 木田敦子 木田美華 柴山拓哉 下畑郁夫

簫佳陽子 鶴見博和 林ほのか 松本千怜 森山 実 山田勇基 山本万里伊

《あらすじ》

ある年の大晦日（おおみそか）、わがままな14歳の女王様が「新年までにマツユキ草を持って来た者には花の同じだけの金貨を出します」と、おふれを出しました。

マツユキ草は四月にならないと咲かない花。どこを捜してもあるはずがありません。欲張りな継母は、みなし女の子を真冬の森へ探しに行かせます。女の子が森をさまよっていると、遠くで歌声が聞こえてきます。

♪もえろ、もえろ、あざやかに・・・♪女の子はマツユキ草を見つける事ができるでしょうか？

林 光氏の作曲によるミュージカル版とオペラ版を駆使して、より深い音楽となりました。



雪の中で咲く「マツユキ草」



【劇団員・スタッフ募集】

小学1年生～大人まで。健康でミュージカルが好きな人なら誰でも参加できます。

●練習日：土曜日（夜）・日曜日（午前中） ♪まずは、お気軽に見学からどうぞ。

●第15回市民プロデュース公演応募プロジェクト〈公募〉採択事業 Vol. 31

小森伸二 サクソフォン・リサイタル 2014 「動物の謝肉祭」

主催：プチフォレ・ミュージック

日時：平成26年5月10日（土） 会場：岐阜市文化センター 小劇場

●第15回市民プロデュース公演応募プロジェクト〈公募〉採択事業 Vol. 33

アンサンブル・コンフォーコ 第10回記念特別演奏会

主催：アンサンブル・コンフォーコ

日時：平成26年7月13日（日） 会場：岐阜市文化センター 小劇場